

ゆきとどいた教育署名スタート集会

7月26日(日)、ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会は全国署名のスタート集会を開催しました。

北海道各地から約40名の教職員、退職者、保護者が参加し、経過報告と今年度の取り組みについて、参加者全員で確認し、決意を固めました。

今年の目標
・全道10万筆達成
・紹介議員を増やし道議会での請願採択を期す
の2つです。

スタート集会では、経験交流と決意表明が行われ、特に市町村における高校統廃合は、その地域の存続に開かる大問題として、自治体首長、教育長たちの真剣な姿勢も報告されました。

集会には道退教、道高退教も参加し、集会終了後の街頭署名は、降雨により中止となりましたが、石狩・札幌支部会員が参加してくれました。

道退教

全北海道退職教職員の会
ニュース
No.140

札幌市東区北9条
東1丁目
全北海道教職員組合内
Tel. 011-742-0101

道退教の 取り組み

- ①署名用紙を8月20日前後、道退教ニュースと一緒に発送します。
- ②会員ひとり一枚を目処に、各支部に発送します。
- ③署名集約日を12月1日とします。
- ④署名済みの用紙は、道教組単組か道退教事務局へ送ります。
- ⑤署名の総筆数を各支部とも、必ず道退教に報告します。



開会挨拶する国田道高教組委員長

世論の力で 戦争法案廃案に

「戦争法案」はお盆を挟んで世論がどう動くか、極めて重大な局面を迎えました。

自衛隊員の一部では「お盆で帰省した若い隊員が、隊に戻らないのでは・・・」との噂も流れています。

戦争法案反対の運動は、60年代の安保闘争を凌ぎつつあると言われるように、高校生、大学生、青年、若い母親、憲法学者や各地の大学関係者にも波及し、その流れは、地方にも波及しつつあります。

道退教各支部でも、多くの会員がそれぞれの地域の運動の重要な担い手として奮闘されています。

道退教が呼びかけて結成された「教え子を再び戦場に送るな！北海道の会」も、

**8月21日12時から
札幌市大通り西3丁目
で街頭宣伝**を行うことを決めました。

多くの会員の参加を呼びかけます。自作ポスター等持参して参加してください。

上川・旭川支部
小平一朗さんの投書を紹介しました。(しんぶん赤旗より)



6000人が参加した711道弁護士会集会

教員の仲間と 平和を訴える

北海道・名寄市
小平一朗(74歳)
戦争法案撤回！廃案！反対！いくら言っても言い過ぎでない時期になってきました。マイクを握りました。雨の日も訴えました。ずぶ濡れになっても平気でした。関心のない人の反応にも少しの希望を見いだしました。

教育に45年間関わって「教え子を再び戦場に送らない」と叫んできた自分の存在が間違っていないと確信できました。

た。教員の仲間も共に街頭に立ちました。戦場に送ることのないようお願いを語りました。知り合いの激励の言葉からは元氣と勇氣、そして確信をもらいました。手を振って激励してくれる人も増えました。

無関心は結局、歴史の誤りを繰り返すことに手を貸すことになるので、そう若くもない自分にもできることがあったことをうれしく感じています。命を大切にすることにみんなの迷いもないからです。小林多喜二に恥じないよう生きたいと精神を奮い立たせていきます。

第19回北海道高齢者大会の案内

～命と暮らしを守り 高齢者が大切にされ豊かに過ごせる平和な社会を～

日時 2015年10月10日(土) 10:30～16:00
会場 札幌市北区民センター

(札幌市北区北26条西6丁目 地下鉄南北線 北24条駅下車 1番出口)

記念講演 テーマ 「沖縄と日本の未来 最前線での撮影に取り組んで」
映像とトーク 映画監督 景山 あさ子さん

* オープニングには、石狩・札幌支部歌声サークル コール・ドーンが参加します。

分科会 第一	「生活保護の引き下げで、北の高齢者の生活はどうなる」
分科会 第二	「戦前・戦中と今日の教育」 (道退教・道高退教運営担当)
分科会 第三	「今、日本の平和は？」 道平和委員会 内山 博氏のトーク
講座	「これからどうなる医療・介護」

講習	「押し花」「刺し子入れの袋物
体験コーナー	そば打ち 定員 15名 材料費 300円
交流	うたごえの広場

渡島・函館支部 「お元気ですか」アンケートから

会員の高齢化は、各都道府県退教の大きな課題になりつつあります。道退教でも、石狩・札幌支部、渡島・函館支部がこの課題の一步前進に向けて動き出しました。今回は、渡島・函館支部のアンケート結果の一部を紹介しました。(回答 男性会員 41 女性会員 21)

1 サークル活動について

参加している	20
時々参加	7
参加していない	32
今後参加したい	6

2 支部の行事参加について

参加している	40
参加していない	22

3 現在の健康状態について

とりあえず元気	48
病気で通院中	20
定期的に検診	34
入院経験あり	27
家族が病気	6



5 現在の困りのこと

- ・ 年金切り下げ、物価上昇 生活苦
- ・ 車が使えなくなる
- ・ 誰とも話さない日がある
- ・ 介護保険での通所リハビリの今後
- ・ 家族の今後のこと

6 渡島・函館支部福祉委員会への要望

- ・ 認知症の学習及び予防について
- ・ 葬儀について
- ・ 財産管理について
- ・ 年金の5年後
- ・ 原発問題
- ・ 医療費、介護保険
- ・ 介護施設の案内・内容紹介など

* 要望を取り入れ、8月5日 認知症の学習会開催

事務局からの連絡

会員の動向

高田 義二さん(釧路支部)
7月17日 逝去

会員逝去報告先の変更

会計業務効率化のため、会員逝去に関する弔慰金、弔電打電を一括して事務局長が行うことにしました。従って、会員死亡連絡、弔慰金立替者など三重作業を回避するため、必ず事務局長に連絡をしてくださいます。よろしくご協力ください。

事務局長連絡先(土井)

011-816-4110
090-2052-3020

* 道教組への連絡も可

NO WAR!

シール代金

8月6日「送るな!の会」で議論しました。シール代金は「おくるな!の会」主たる活動資金です。支部事務局への郵送費用も考慮し、事務局扱いの分は、道退教事務局に50%(一問につき50円)納入してください。

振込先は支部事務局に
別途お知らせします。